

デザ in OKAYAMA ものづくり・デザイン活用セミナー

「デザイン」で創る「モノづくり」のミライ

プログラム・内容

※現段階での予定です。
時間等詳細は変更になることがあります。

第一部「講演－クリエイターの視点から－」

13:00～14:30

「デザインが変えるモノづくりの経営」

講師：(有)セメントプロデュースデザイン 代表取締役 金谷勉氏

日本各地500以上の中小ものづくり企業や伝統工芸の職人との関係をデザインによって築き上げ、全国10以上の地域でモノづくりプロジェクトを進めているセメントプロデュースデザイン代表の金谷氏をお招きします。デザイナーと企業が出会うだけでは「クリエイティブなものづくり」は生まれません。どういふ場で、どんな出会いがあれば新たな産業の創出に繋がるのか。金谷氏はその課題を持って、デザインを軸に流通も見据えてものづくり企業や地場産業との協業に取り組んでいます。金谷氏が手掛けた中小企業のモノづくり・地域活性化の実例などをお話していただきながら、デザインを活かした自社商品の開発や、下請けからの脱却を目指す新たな「クリエイティブ企業」への道をお話していただきます。



14:30～14:45 (休憩)

第二部「講演－ものづくり企業の視点から－」

14:45～17:00

「デザインも売れなきや意味なし。デザインが躍るステージは自らつくれ。」 －美濃の山あいから世界へ～奇跡のシャワーヘッド～

講師：(株)田中金属ホールディングス 代表取締役 田中和広氏

“奇跡のシャワーヘッド”と呼ばれた『アリアミストポリーナ』は、基幹自社商品で国内外に多くの愛用者がいます。同社は以前、水栓/バルブ部品をつくる多くの下請けのひとつでしたが、自社商品の開発に力を入れたいと考えました。シャワーヘッド初代「アリアミスト」開発でのデザイナーとの出会い、そしてデザイナーと取り組んだ岐阜提灯の現代版「ベスタルーチェ」製作への挑戦！その後、初代アリアミストのデザインから自社デザインで生まれた「アリアミストポリーナ」、そして自社フルデザインの「新型ポリーナシリーズ」。デザイナーとモノづくり企業、2つとも商品には大きな要素ですが、自己満足では何もイノベーションは起こりません。企画から販売までのステージづくり関わる人が、売れるまでの責任をもつことがヒットの秘訣です。「人任せにしない」そんな生き方が成功を呼びこみます。機能&デザイン！そして何よりも大事なのは「伝える力」。そんな田中流アーティスト理論をお話していただきます。



「デザ in OKAYAMA ステキな MONO プロジェクト」商品開発事例 －ショップインテリアに調和するアイスクリーム・ブレンダー 『Blend & Jockey』－

講師：オカネツ工業 (株) 常務取締役 松坂信次氏

自社製品アイスクリーム・ブレンダーを「オシャレと感じるデザイン」へ改良したいと考え、平成29年度「デザ in OKAYAMA ステキな MONO プロジェクト」に参加しました。そこで出会ったデザイナーとコラボし現在開発を進めている新製品『Blend & Jockey』(「B J」)。コマーシャル性を持たせた斬新なデザインとともに、操作性などにも配慮しています。新商品開発にデザインを取り入れた経緯やその有用性などについて講演していただきます。



『Blend & Jockey』(B J) イメージ

出演者プロフィール

金谷 勉氏 (有)セメントプロデュースデザイン 代表取締役

(講師プロフィール)

1971年大阪府生まれ。1999年にデザイン会社「セメントプロデュースデザイン」を大阪にて設立。企業の広告デザインや商業施設のビジュアル、ユニクロ「企業コラボレーション T シャツ」、ココヨの博覧会「ココヨハク」、星野リゾートアメニティ開発のディレクションなどに携わる。その傍ら、自社商品の開発・販売を行い、東京表参道にギフトショップ&ギャラリー「コトモノミチ at TOKYO」を展開。2011年から「みんなの地域産業協業活動」や異業種交流会『Lobby』によって、500を超える工場や職人たちとの連携も進めています。町工場の立て直しへの活動は、テレビ番組『ガイアの夜明け』でも取り上げられ注目を集めました。年間200日は講演や開発セミナー、各地の地場産業との協働事業で地方を巡り2014年度からは京都精華大学と金沢美術工芸大学でも講師を務めています。↑大阪の町工場と製作。約20万個販売。著書「小さな企業が生き残る」(日経BPより発売中)。



Tree Picks (ツリーピック)
↑東京の金属プレス工場と製作したステンレス製フードピック

(主な受賞歴等)

- ・福井県鯖江市の眼鏡素材加工メーカーの技術と素材を活かした共同開発品「sabae mimikaki」は Good Design Award 2013 と OMOTENASHI Selection 2016 を受賞
- ・2014年：経済産業省中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者 300社」選定
- ・2018年：京都市 第3回「これからの1000年を紡ぐ企業」認定

田中 和広氏 (株)田中金属ホールディングス 代表取締役

(講師プロフィール)

1968年生まれ
1983年 美山町立美山北中学校卒業
(株)早川鉄工所入社
1989年 田中鉄工所入社
(現田中金属ホールディングス)
2003年 (株)田中金属製作所 代表取締役就任
2015年 (株) WATERCONNECT 代表取締役就任
2017年 (株)田中金属ホールディングスへ社名変更

(受賞歴)

岐阜県中小企業創造法 岐阜県指令新産第77号の4認定。
小野木科学技術振興財団「発明賞第1位」。
岐阜県発明くふう展「日本弁理士会会長奨励賞」受賞。
中小企業地域資源活用促進法 地域産業資源活用事業計画認定。一般社団法人企業価値協会 2016年下期「企業価値認定」受賞。
2017年「はばたく中小企業・小規模事業者 300社」選定。
盛和塾第25回世界大会「稲盛経営者賞製造業第3部門第一位」受賞。
地域未来牽引企業認定。
「ガイアの夜明け」「日本のチカラ」など多数メディア出演。

松坂 信次氏 オカネツ工業 (株) 常務取締役

(講師プロフィール)

1955年生まれ。自社オリジナルブランド製品の立ち上げに最初から関わり、開発・販売に取り組む。「お客様に喜んでいただける製品づくり」をモットーに、お客様の声を聴くことが大切と実演販売も自ら行ってきた。座右の銘は「意志あるところに道はある」。

(会社概要)

- ・会社名：オカネツ工業株式会社 (岡山県岡山市東区九幡)
- ・創業年月：1948年8月・資本金：7,000万円
- ・特徴 農機やフォークリフト分野のB to B取引を中心に、歯車単品の加工から動力伝達ユニット、耕うん機等の小型農業機械の完成品までの様々な製品を一貫生産しています。2012年より自社オリジナルブランドの製品開発にも力を注いでおり、電動耕うん機(くるぼ)、小型電動除雪機(スノボ)、小型耕うん機(ほって)、電動運搬車(はこぼ)、アイスクリーム・ブレンダーなどを次々に発表し全国で販売しています。今年70周年を迎え「夢ある挑戦」をキーワードに、地元岡山から全国に発信していきます。



背面イメージ

日程・会場

- 日程：2018年8月8日(水) 13:00～17:00 (12:30受付開始)
- 会場：メルパルク岡山 1階 泰平1
- アクセス：JR岡山駅から徒歩約8分
無料駐車場 有 ※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
- 定員：100名(先着順)
- 参加費：無料



お申し込み方法

◆申込方法

参加いただくには事前のお申し込みが必要です。氏名、会社(学校)名、電話番号、メールアドレスをご記入の上、下記までメールまたは電話、FAXでお申し込みください。
(申込締切日：2018年8月3日(金))
※定員に達し次第、締め切りますのでお早めに申し込みください。

◆お申込み・お問い合わせ先

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 担当：佐藤・勝野
TEL 086-286-9651
FAX 086-286-9676
E-Mail: sangaku@optic.or.jp